

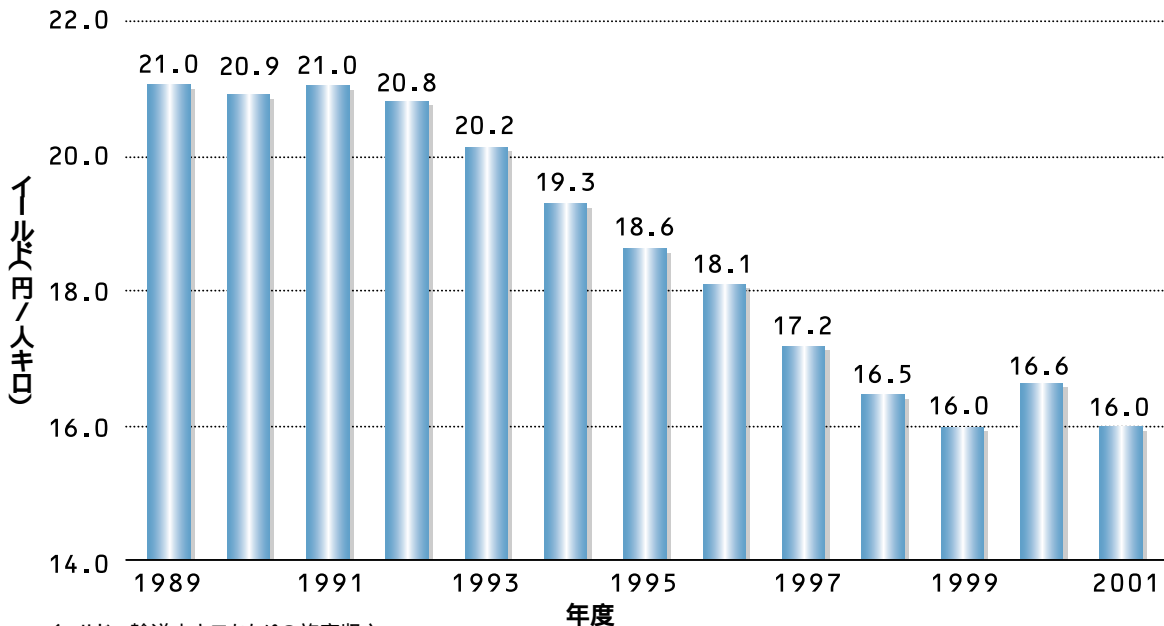
15 航空運賃の自由化



1995年の割引運賃設定の弾力化、1996年の幅運賃制度の導入を経て、航空法改正により、2000年から国内航空運賃が認可制から事前届出制に移行され、航空会社が自らの経営判断により、自由に運賃を決定していくこととなりました。

それに伴い、各航空会社により、バーゲン型運賃やインターネット割引、チケットレス割引、バースデー割引など、利用者のニーズに対応したさまざまな割引運賃が新設されるとともに、運賃の低廉化がもたらされました。

国内線におけるイールド(平均運賃)の推移(大手3社)



イールド：輸送人キロあたりの旅客収入

注 旅客収入には「航空保険特別料金」による収入がふくまれていない。

出典：各社決算資料及び航空輸送統計年報